



## 平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年10月28日

上場会社名 株式会社弘電社

上場取引所 東

コード番号 1948 URL <http://www.kk-kodensha.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 内山 安政

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役経営企画本部長 (氏名) 渡辺 哲男

四半期報告書提出予定日 平成23年11月1日

TEL 03-3542-5111

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	13,850	9.6	407		400		281	
23年3月期第2四半期	15,319	13.6	379		339		249	

(注) 包括利益 24年3月期第2四半期 270百万円 ( %) 23年3月期第2四半期 290百万円 ( %)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	15.84	
23年3月期第2四半期	14.03	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年3月期第2四半期	23,066	11,132	48.1	623.32
23年3月期	28,634	11,492	40.0	644.35

(参考) 自己資本 24年3月期第2四半期 11,085百万円 23年3月期 11,461百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期		0.00		5.00	5.00
24年3月期		0.00			
24年3月期(予想)				5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	37,100	1.8	400	18.6	410	9.2	140	15.4	7.87

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P.2「サマリー情報(その他)に関する事項」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

24年3月期2Q	17,940,000 株	23年3月期	17,940,000 株
----------	--------------	--------	--------------

期末自己株式数

24年3月期2Q	154,602 株	23年3月期	152,801 株
----------	-----------	--------	-----------

期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期2Q	17,786,434 株	23年3月期2Q	17,795,339 株
----------	--------------	----------	--------------

#### 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中であります。

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている予想は、当社が本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき判断したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因により予想数値と異なる場合があります。

## 添付資料の目次

1 . 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
( 1 ) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
( 2 ) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
( 3 ) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	2
2 . サマリー情報(その他)に関する事項 .....	2
( 1 ) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	2
( 2 ) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	2
3 . 四半期連結財務諸表 .....	3
( 1 ) 四半期連結貸借対照表 .....	3
( 2 ) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
( 3 ) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	7
( 4 ) 継続企業の前提に関する注記 .....	9
( 5 ) セグメント情報等 .....	9
( 6 ) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	9
4 . 補足情報 .....	10
受注及び販売の状況 .....	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間のわが国経済においては、東日本大震災により寸断されていたサプライチェーンが回復に転じてきたものの、福島原発事故に端を発した原子力発電所の稼働問題による電力供給不足が生産の低下を招きました。これに伴い企業の生産拠点の海外シフトが加速し、産業の空洞化の懸念が高まるなど、消費者マインドの悪化につながる結果となりました。

また、欧州・米国の財政・金融不安による景気の低迷や急激な円高の定着などにより、景気の不透明感は一層強まりました。

当業界においても、東日本大震災の復旧・復興のための建設投資の増加が見込まれるものの、電気設備工事業においては未だ、需要減退の中で、非常に厳しい環境下でありました。

このような厳しい経済環境の中、当社グループは顧客密着型の営業活動と採算性を重視した受注確保を最重要課題として活動していくとともに、当社グループ全体で取り組んでいる「KCI(弘電社 コスト イノベーション)活動」により、施工方法の改善、施工品質の向上等による工事原価低減策や資材コストの圧縮、固定費削減策等の諸施策を強力に推進いたしました。当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高138億50百万円(対前年同期比9.6%減)と前年度を下回り、損益につきましては、年度初に見込んだ損益に対し改善いたしました。営業損失4億7百万円、経常損失4億円、四半期純損失2億81百万円と前年同期を下回りました。

各セグメント別の業績は、次のとおりであります。

#### 電気設備工事業

電気設備工事業では、低迷する日本経済のもと、設備投資や建設投資が抑制され、非常に厳しい環境で推移いたしました。その結果、受注工事高は140億8百万円(対前年同期比5.4%減)となり、完成工事高も、当初の予想通り第4四半期集中が見込まれるため、98億90百万円(対前年同期比11.6%減)となりました。

#### 商品販売事業

商品販売事業では、主力の冷熱住設品・機器品とも震災の影響により、売上げが低調に推移した結果、商品売上高は39億60百万円(対前年同期比4.1%減)となりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、230億66百万円となり、前連結会計年度末に比べ、55億68百万円減少いたしました。負債は、119億33百万円となり、前連結会計年度末に比べ、52億8百万円減少いたしました。また、純資産は、111億32百万円となり、前連結会計年度末に比べ、3億59百万円減少いたしました。

### (3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年3月期の業績予想については、平成23年4月28日に公表した業績予想に変更はありません。

なお、当社グループの主たる事業分野である電気設備工事業においては、契約により第1四半期連結会計期間、第2四半期連結会計期間、第3四半期連結会計期間に比べ、第4四半期連結会計期間に工事の完成引渡しをする割合が大きいことから、完成工事高が第4四半期連結会計期間に増加する傾向があるため、業績に季節的変動があります。

## 2. サマリー情報(その他)に関する事項

### (1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」第19項の規定により、「中間財務諸表等における税効果会計に関する実務指針」第12項(法定実効税率を使用する方法)に準じて計算しております。

### (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

#### (追加情報)

第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」(企業会計基準第24号 平成21年12月4日)及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日)を適用しております。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位: 百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金預金	2,347	2,166
受取手形・完成工事未収入金等	17,729	11,066
未成工事支出金	121	233
商品	377	426
短期貸付金	896	2,096
繰延税金資産	450	606
その他	628	372
貸倒引当金	34	29
流動資産合計	22,516	16,937
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物(純額)	1,311	1,276
土地	888	888
その他(純額)	48	49
有形固定資産合計	2,248	2,214
無形固定資産	237	231
投資その他の資産		
投資有価証券	1,581	1,561
繰延税金資産	385	390
その他	2,035	2,093
貸倒引当金	369	362
投資その他の資産合計	3,632	3,682
固定資産合計	6,118	6,128
資産合計	28,634	23,066
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	12,215	6,706
短期借入金	1,217	1,217
未払法人税等	333	53
賞与引当金	429	448
完成工事補償引当金	8	8
工事損失引当金	423	536
その他	1,405	1,799
流動負債合計	16,033	10,770
固定負債		
退職給付引当金	787	819
役員退職慰労引当金	121	142
その他	199	201
固定負債合計	1,108	1,163
負債合計	17,142	11,933

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,520	1,520
資本剰余金	1,070	1,070
利益剰余金	8,952	8,581
自己株式	47	47
株主資本合計	11,495	11,124
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	9	2
為替換算調整勘定	43	36
その他の包括利益累計額合計	34	38
少数株主持分	31	46
純資産合計	11,492	11,132
負債純資産合計	28,634	23,066

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
<b>売上高</b>		
完成工事高	11,188	9,890
商品売上高	4,131	3,960
売上高合計	15,319	13,850
<b>売上原価</b>		
完成工事原価	10,030	8,853
商品売上原価	3,548	3,375
売上原価合計	13,579	12,228
<b>売上総利益</b>		
完成工事総利益	1,157	1,037
商品売上総利益	582	585
売上総利益合計	1,740	1,622
販売費及び一般管理費	2,119	2,030
営業損失( )	379	407
<b>営業外収益</b>		
受取利息	2	4
受取配当金	10	9
受取家賃	39	37
投資有価証券売却益	12	-
その他	32	16
営業外収益合計	96	68
<b>営業外費用</b>		
支払利息	9	9
売上割引	12	17
賃貸費用	26	23
その他	8	9
営業外費用合計	57	60
経常損失( )	339	400
税金等調整前四半期純損失( )	339	400
法人税等	89	134
少数株主損益調整前四半期純損失( )	249	266
少数株主利益	0	15
四半期純損失( )	249	281

(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失( )	249	266
その他の包括利益		
其他有価証券評価差額金	21	11
為替換算調整勘定	19	7
その他の包括利益合計	41	4
四半期包括利益	290	270
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	290	285
少数株主に係る四半期包括利益	0	15



(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純損失( )	339	400
減価償却費	71	77
貸倒引当金の増減額( は減少)	1	11
完成工事補償引当金の増減額( は減少)	1	0
工事損失引当金の増減額( は減少)	36	113
賞与引当金の増減額( は減少)	21	19
退職給付引当金の増減額( は減少)	16	32
前払年金費用の増減額( は増加)	-	42
役員退職慰労引当金の増減額( は減少)	52	20
受取利息及び受取配当金	12	13
支払利息	9	9
有形固定資産除却損	1	0
有形固定資産売却損益( は益)	-	0
投資有価証券評価損益( は益)	5	-
投資有価証券売却損益( は益)	12	-
売上債権の増減額( は増加)	3,312	6,666
未成工事支出金の増減額( は増加)	90	111
たな卸資産の増減額( は増加)	2	48
仕入債務の増減額( は減少)	2,381	5,512
未成工事受入金の増減額( は減少)	35	435
未払金の増減額( は減少)	33	6
未収消費税等の増減額( は増加)	170	90
未払消費税等の増減額( は減少)	360	0
その他の流動資産の増減額( は増加)	317	170
その他の流動負債の増減額( は減少)	46	59
小計	380	1,559
利息及び配当金の受取額	12	13
利息の支払額	9	9
法人税等の支払額	69	302
営業活動によるキャッシュ・フロー	446	1,260
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	23	4
有形固定資産の取得による支出	45	4
無形固定資産の取得による支出	45	131
投資有価証券の売却による収入	22	2
貸付けによる支出	-	1,199
貸付金の回収による収入	262	0
その他の支出	67	24
その他の収入	61	1
投資活動によるキャッシュ・フロー	165	1,360

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(は減少)	10	-
自己株式の増減額(は増加)	1	0
配当金の支払額	113	80
その他	3	8
財務活動によるキャッシュ・フロー	107	89
現金及び現金同等物に係る換算差額	7	0
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	396	188
現金及び現金同等物の期首残高	2,466	2,142
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,069	1,954

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自平成22年4月1日至平成22年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント			調整額 (百万円) (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (百万円) (注)2
	電気設備工事 (百万円)	商品販売 (百万円)	計 (百万円)		
売上高					
(1)外部顧客への売上高	11,188	4,131	15,319		15,319
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高		179	179	179	
計	11,188	4,310	15,499	179	15,319
セグメント利益又は損失( )	154	79	233	613	379

(注)1.セグメント利益又は損失( )の調整額 613百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用 613百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2.セグメント利益又は損失( )は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

当第2四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント			調整額 (百万円) (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (百万円) (注)2
	電気設備工事 (百万円)	商品販売 (百万円)	計 (百万円)		
売上高					
(1)外部顧客への売上高	9,890	3,960	13,850		13,850
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高		122	122	122	
計	9,890	4,082	13,973	122	13,850
セグメント利益又は損失( )	38	118	156	564	407

(注)1.セグメント利益又は損失( )の調整額 564百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用 564百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2.セグメント利益又は損失( )は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

4. 補足情報

受注及び販売の状況

連結受注高実績

種類別受注実績内訳

	平成23年3月期		平成24年3月期		増減	
	第2四半期連結累計期間		第2四半期連結累計期間		金額 (百万円)	増減率 (%)
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)		
屋内線工事	11,445	60.4	10,600	59.0	845	7.4
その他工事	3,363	17.8	3,407	19.0	44	1.3
工事部門計	14,809	78.2	14,008	78.0	800	5.4
商品販売	4,131	21.8	3,960	22.0	171	4.1
合計	18,940	100.0	17,968	100.0	972	5.1